

平成31年4月17日

各位

和歌山大学教育学部附属特別支援学校
校長 佐藤 和正
(公印省略)

令和元年度 公開研修会について (御案内)

惜春の候、皆様方におかれましては、益々御健勝のことと存じます。

平素は、本校の教育に御理解と御協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、本年度公開研修会を下記のとおり開催します。大変お忙しいとは存じますが多くの方々の参加をお願いします。

なお、申し込みは、5月24日(金)までとなっています。必要事項を御記入の上FAXもしくはメールにてお願いします。

記

1 日 時

令和元年5月28日(火) 15時30分～17時00分(受付15時10分～)

2 会 場

和歌山大学教育学部附属特別支援学校

〒641-0031 和歌山市西小二里2-5-18

3 講 演

「発達障がいのある子どもへの提案・交渉型アプローチの効用

—叱らないけど譲らない支援の在り方を考える」

講師 和歌山大学教育学部 武田 鉄郎 教授

4 講演要旨

発達障がいは脳の障害で、進行しない。しかし、発達障がいのある子どもは、幼稚園や小・中・高校など、幼児期からの日常や集団生活の中で、自尊感情を低下させ、情緒的に不安定になり、心身症や不安障害等の症状を呈し、不登校状態になったり、攻撃生が強くなったりすることがある。いわゆる二次障がいと呼ばれる症状である。

発達障がいの子どもの指導・支援する方法として、問題に直面した子どもに対し、“叱らないけど譲らない”状態で、支援者が解決に向けたいくつかの方法を「提案」し、「交渉」を重ね、子どもが自主的・主体的に解決法を「選択」できるようにすることを提案・交渉型アプローチと呼んでいる。

本講義では、事例を通して、提案・交渉型アプローチの有効性を考えていきたい。

5 その他

- ・駐車場は限りがありますので、できる限り、公共交通機関を御利用ください。
- ・公開研修会に参加申し込みされる方で、手話通訳等合理的配慮を希望される方は、4月26日(金)までにその旨を御連絡ください。